



<報道関係各位>

2013年9月20日

一般社団法人 日本化学工業協会

協会の活動を体系的にまとめた初めての報告書  
**「日化協 アニュアルレポート 2013」刊行のご案内**  
 “環境・安全・健康”における業界の実績をまとめた「資料編」も作成

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、一般社団法人日本化学工業協会（以下、日化協）ではこのほど初めて、協会の年間の活動を簡潔に紹介した報告書『日化協 アニュアルレポート 2013』（A4版、28頁）を発行しました。

化学産業は、様々な素材や技術を開発し、多くの産業に供給することを通じて社会に貢献しているだけでなく、地球環境問題の解決や化学物質の安全性の確保など持続可能な社会の構築に向け、国内外で様々な取組みを進めています。一方、化学物質の安全性に関する社会的関心が高まり、各国の規制強化などを受け、化学物質を扱う化学産業に課された使命や果たすべき役割は益々重要になってきています。このようななか日化協では、化学産業の活動の情報発信を強化し、より多くの人に日化協、ならびに化学産業の取組みを理解してもらうため、日化協の活動を体系的にまとめ、『日化協 アニュアルレポート 2013』として初めて発行しました。

特集の「時代を支えてきた化学」では、化学技術の進化の歴史と化学産業が担ってきた役割を紹介、また日化協の年間活動については、「レスポンスフル・ケア」のほか「安全・環境」、「技術・人材の育成」、「社会への発信」に分け、それぞれの具体的な取組み活動について紹介しています。

また、本冊子の発行に合わせ、レポートを補完する資料として『日化協 アニュアルレポート 2013 資料編』（PDF データ版、24頁）も作成し、日化協のウェブサイトにて公開しました。従来「レスポンスフル・ケア報告書」で紹介していた化学産業（会員）の環境保全、労働安全衛生、物流安全、化学品・製品安全、マネジメントシステム、社会との対話といった実績をデータとしてまとめて報告しています。

つきましては、本レポートを1部送付させていただきますので、日化協の活動について是非とも皆様方にご理解頂ければと存じます。何卒、宜しくお願い申し上げます。

敬具

**「日化協 アニュアルレポート 2013」概要**

発行：一般社団法人日本化学工業協会

体裁：A4版、28ページ

目次：

地球の未来を化学がつくる	01
特集「時代を支えてきた化学」	
一未来へ続く化学技術年表一	03
社会に貢献する化学産業	09
会長メッセージ	11
ガバナンスと内部統制	12
CLOSE UP 2012 保安防災の取組み	13
活動総括表	15
日化協の活動「レスポンスフル・ケア (RC)」	17
日化協の活動「安全・環境」	18
日化協の活動「技術・人材の育成」	21
日化協の活動「社会への発信」	23
用語集	25
日化協に望むこと	26

**「資料編」概要**

制作：一般社団法人日本化学工業協会

体裁：PDF データ (A4版、24ページ)

目次：

1-1 環境保全 (地球温暖化防止)	02
1-2 環境保全 (産業廃棄物削減)	03
1-3 環境保全 (化学物質排出削減)	04
1-4 環境保全 (大気汚染・水質汚濁防止)	05
1-5 環境保全 (土壌地下水汚染防止 (PCB))	06
1-6 環境保全 (環境投資、生物多様性)	07
2-1 保安防災 (設備災害への取組み)	09
3-1 労働安全衛生	11
4-1 物流安全	13
5-1 化学品・製品安全 (安全性評価)	14
6-1 マネジメントシステム	16
7-1 社会との対話	18
7-2 地域との対話	20
8-1 会員の自己評価	21
2012年度の安全表彰・技術賞・レスポンスフル・ケア賞	23

※内容につきましては協会ウェブサイト (<http://www.nikkakyo.org/>) の「協会について」>「アニュアルレポート」に掲載しております。

《本件に関するお問い合わせ先》

一般社団法人日本化学工業協会 広報部 高橋・高水 TEL:03-3297-2555